

原発いらない茨城アクション

国労水戸

再稼働を許すな

8月26日、東海村で「原発いらない茨城アクション」東海第2原発20年運転延長を許すな！人間の鎖」が行われ県内外から約1100人が結集した。国労水戸地本から8名が参加した。

東日本大震災から6年を迎え、東海村にある日本電源は今年3月に経営基本計画を発表し、40年超えの運転延長に必要な特別点検を実施すると、村松社長は延長申請をしたいと語っています。



96万人が生活しています。実効性のある避難計画策定は困難であると言え、事故が起きれば首都圏を

国労水戸地方本部
水戸市中央1-1-11
ENYビル2F
029-221-4008
発行責任者 塚原良雄
編集責任者 坂下 司

仲間の信頼
力をあわせて
くみあろう
組織の拡大へ



含め甚大な被害を及ぼす。集会は主催者挨拶、前東海村長、ルポライターの鎌田慧さんから、目先の利益だけで再稼働しようとしている。多くの国民は原発はいらないの意見が多く自然エネルギー、再生エネルギーを望んでいると報告があった。

集会后は原発前の国道沿いを1キロにわたって人間の鎖で包囲し、「原発いらない」「再稼働反対」と訴えた。

年次有給休暇の時間単位

労働基準法は年次有給休暇の付与を原則、1日単位としている。しかし、事業場で労使協定を締結することによって時間単位で取得することができる。

時間単位年休は通院、子供の学校行事、官公署への諸届けなど必要な時間分だけで多様なニーズに柔軟に対応できる。

事業場の労使協定により規定される内容は4つ

- ①対象労働者の範囲 一部対象外とする場合事業の正常な運営を妨げる場合に限られる。
JRの場合、乗務員等は時間単位で休むと事業の運営が妨げられるので、駅や乗務員等は対象外となる。
- ②日数は 1年5日以内の範囲で定める。
- ③1日の時間数は 1日の年次有給休暇が何時間分の時間位に相当するかを定める。
- ④1時間以外の時間を単位する場合の時間数は2時間、3時間など時間数を規定します。